

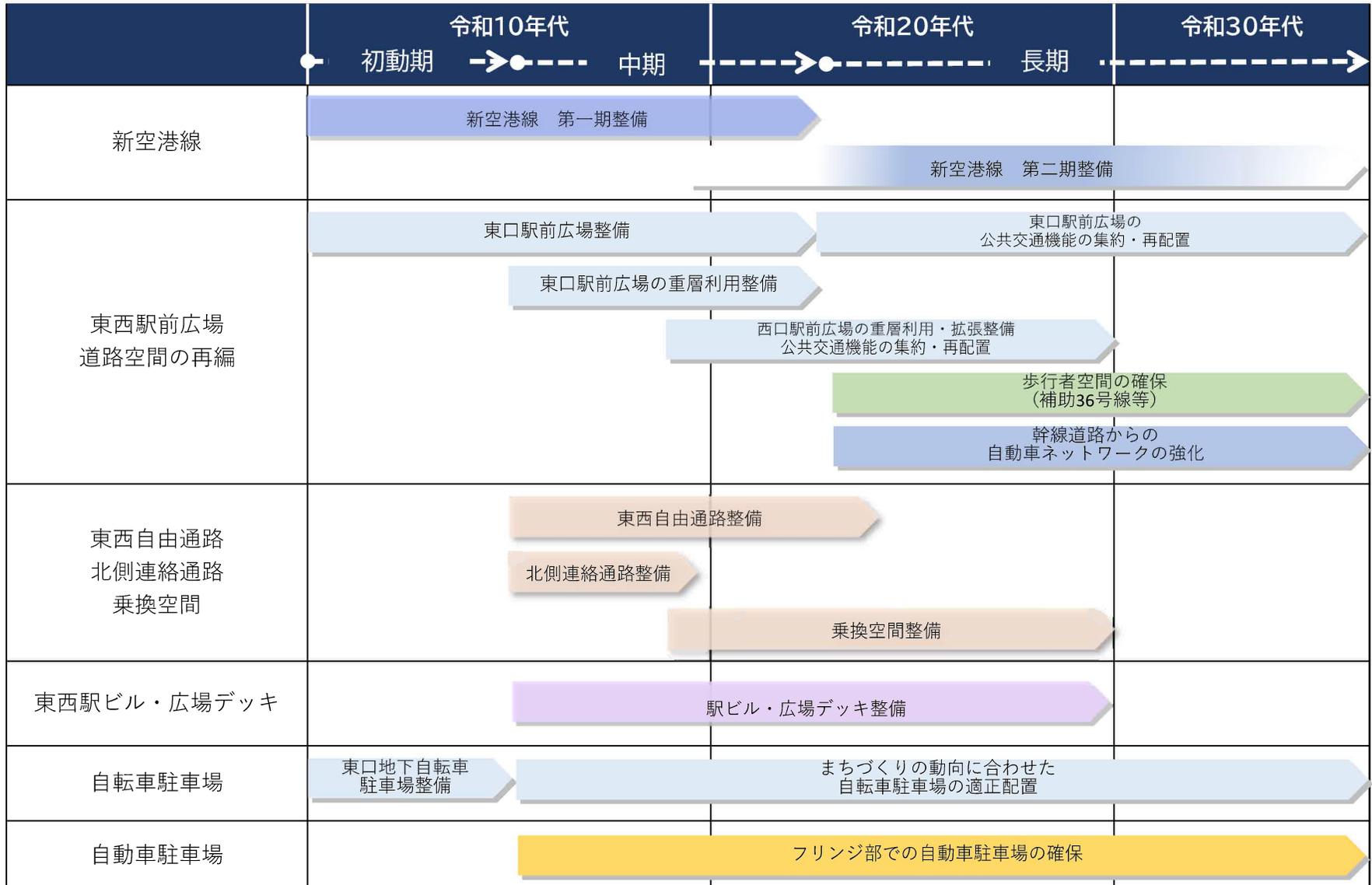
06 将来像の実現に向けて

- ロードマップ
- 実現に向けた数値目標(KPI)
- 関係者、役割分担
- 推進体制、評価・見直し

6. 将来像の実現に向けて

ロードマップ

将来像の実現に向けた各種取組みを以下のロードマップに示します。



※本スケジュールは現段階の想定であり、今後の関係者間協議などにより変更となる可能性があります。

6. 将来像の実現に向けて

実現に向けた数値目標（KPI）

再編PJを踏まえ地区交通戦略に測地的かつ具体的に位置付ける事業（案）と、これにより実現される客観的、定量的なKPI（Key Performance Indicator）を下記に示す。

目標年度は、令和20年代前半とします。

指標		取得箇所	取得データ	従前値	目標値
①	J R・東急蒲田駅 1日平均乗降人員 (人/日) ※1	J R・東急蒲田駅	鉄道事業者公表データ	385,267 (人/日)	駅利用者数の増加 
②	区域内の1日平均歩行者通行量 (人/日) ※2	蒲田駅を中心とした半径200m区域	位置情報統計データ	104,459 (人/日)	まちなかの歩行者量の増加 
③	区域内の滞在時間が15分以上の人の1日平均人数 (人/日) ※3	蒲田駅を中心とした半径200m区域	位置情報統計データ	82,677 (人/日)	まちなかの歩行者滞在時間の増加 
④	交通事故発生件数 (件/年) ※4	蒲田駅を中心とした半径200m区域	警視庁公表データ	7 (件/年)	交通事故発生件数の減少 

※1：鉄道各社HPより集計 令和5年度のJR線及び東急線の合算値。JR線の乗降人数は、乗車人数の2倍とみなして算定。

※2：位置情報統計データより集計 区域内道路の1日平均通行量（取得期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日）

※3：位置情報統計データより集計 区域内における15分以上滞在人数の1日平均値
（取得期間：令和6年4月1日～令和7年3月31日）

※4：警視庁ホームページの「交通事故発生マップ」より令和6年度の歩行者による交通事故発生件数

6. 将来像の実現に向けて

関係者・役割分担

関係者による適切な役割分担のもと、再編PJを推進します。



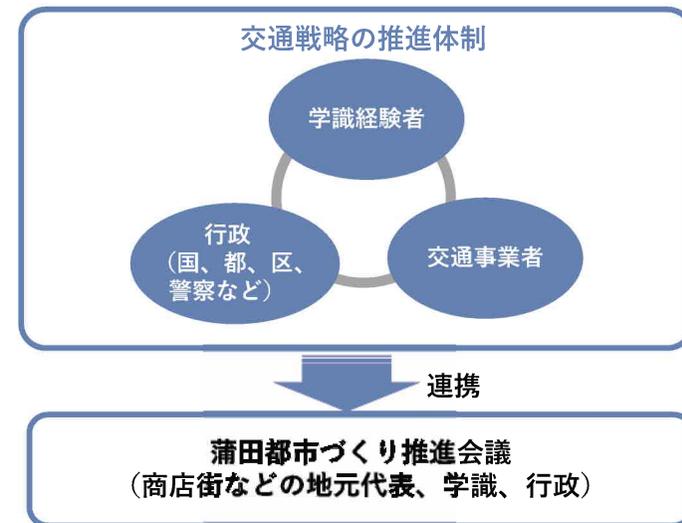
推進体制、評価・見直し

再編PJ（蒲田駅周辺交通戦略）に基づき実施される施策が着実に進行しているかどうか、また、目標達成に寄与しているかどうかを、定期的に評価・検証を行っていきます。

1. 交通戦略の推進体制

目標となる交通環境を実現するためには、鉄道事業者、地域住民・商業者・地権者などの地元の方々からの理解と協力を得ていく事が重要です。目標となる交通環境の構築に向けた具体的な取組みに対する重点かつ専門的・技術的な検討を関係者と協議を行ってきました。今後も、交通戦略を推進する体制として、継続していきます。

また、地元の方々にも、ご協力とご理解を頂きながら進めるべく、地元の方々も参加する「蒲田都市づくり推進会議」とも連携を図ります。

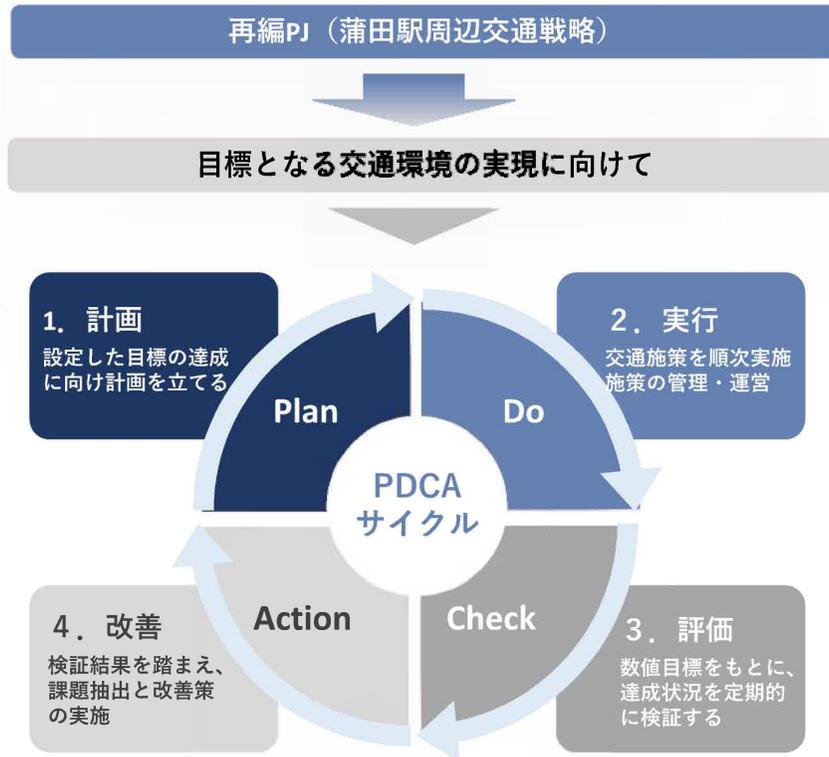


6. 将来像の実現に向けて

2. 評価・見直し

本計画（再編PJ）が蒲田駅周辺の目指すべき将来像の実現に寄与しているかについて、定期的に評価・検証をしていく必要があります。令和20年代前半を見据えた数値目標について、5年毎に評価・検証を行い、社会情勢や交通環境などが大きく変化する際は、数値目標の見直しを行います。

PDCAサイクルにより、再編PJを着実に推進するとともに、関係者との協議・調整の進展に伴い状況の変化が生じた場合には、再編PJの見直しも行います。



2026年1月 大田区 鉄道・都市づくり部 鉄道・都市づくり課
〒144-8621 東京都大田区蒲田5-13-14

Tel: 03-5744-1339 FAX:03-5744-1526

<https://www.city.ota.tokyo.jp>

改定蒲田駅周辺再編プロジェクト

で検索